

住居表示案内板の更新

播磨町では、設置から年数が経過して、見えにくくなっていた住居表示案内板をすべて新しくしました。周辺の地図を掲載し、わかりやすくするとともに、設置場所の海拔や最寄りの避難場所、防災安心ネットはりまQRコードなど、災害時に役立つ情報を表示しました。



▲住居表示案内板



▲住居表示案内板（アップ）

本荘東公民館の新築

本荘東自治会では、老朽化した自治会公民館を新しく建築しました。会員の高齢化に対応したバリアフリー化や、今まで懸案であった耐震化が実現できました。新しい公民館に対する愛着から、一層の連帯感が育ち、自治会活動がますます活性化すると期待されます。



▲本荘東公民館



▲公民館（クーちゃん）

宝くじの収益金を活用しました

宝くじの収益金は、身近な街づくりに役立っています。平成25年度は、2つの事業で活用しました。



▶問合せ 住民グループ ☎079(435)2364

「ハザードマップで色が塗られていなければ安心ですね？」

▶問合せ 危機管理グループ ☎079(435)0991

ハザードマップとは、自然災害による被害を予測し、その被害範囲を記した地図のことです。播磨町では、ハザードマップとして「播磨町総合防災マップ」を平成21年度に作成し、皆さまに配布をしています。この中には風水害を想定した洪水避難マップ、高潮避難マップ、地震被害を想定した揺れやすさマップ、津波避難マップ、地域危険度マップの5つの地図が掲載されています。被害の予測ですから、ハザードマップは被害の上限を保証しているものではなく、色が塗られていなければ安心というわけではありません。現実に、平成23年東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）では、それまで想定されていたよりもはるかに大きな津波が発生し、浸水地域もハザードマップとは大きく異なっています。（図1参照）

また、釜石市内では、死者・行方不明者のうち65%

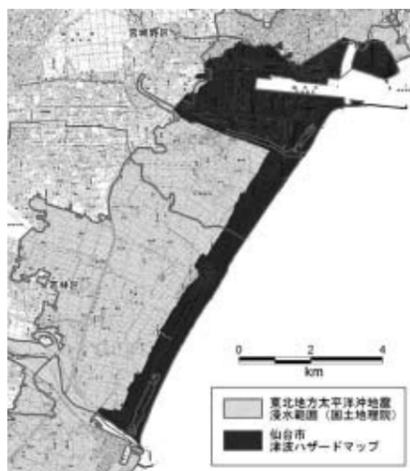


図1（出展：内閣府）

がハザードマップの浸水想定区域外に住んでいたことがわかっています。（図2参照）

ハザードマップをご覧になる場合は、あくまでもひとつの「目安」としてご理解いただき、命を守るうえでは、最大限の避難をお願いします。

ハザードマップは、同じまちに生活する人たちが共通して災害の共通認識を形成するための資料の一つです。町では、出前講座「播磨わくわく講座」の中で、地図を活用した防災訓練（図上訓練）などを実施していますので、ぜひご活用ください。

▶播磨わくわく講座の問合せ
企画グループ☎079(435)0356



図2（出展：群馬大学片田研究室）
実線で囲まれた範囲が実際の浸水区域
濃い色の範囲がハザードマップの浸水想定区域
○印が死者・行方不明者の居住地

加古川警察署からのお知らせ

生活経済事犯被害の未然防止対策の推進 「うまい儲け話には要注意」

「何かがおかしいな」と感じたら、まず相談を！

▼相談先 ヤミ金融、悪質商法110番

☎078(371)9110

警察総合相談電話 #9110

加古川警察署☎079(427)0110

利殖勧誘事犯って ご存じですか

手持ちのお金を少しでも増やしたいという人の利殖願望につけ込み、未公開株、社債、ファンド、外国通貨などの取引や過去の投資被害の救済を仮装し、多額の現金を振り込ませたり、自宅まで受け取りに来たり、ゆうパックなどで郵送させたりする悪質な商法です。

被害状況

兵庫県内の被害総額は、約12億円で、全国ワースト2位です。（平成25年中）
利殖勧誘事犯は、特殊詐欺の中では、「金融商品等の取引を口実にした詐欺」に該当しますが、昨年の県内の特殊詐

欺の被害総額（約20億円）のうち利殖勧誘事犯の被害額が半数以上を占めています。被害者のうち高齢者の占める割合が非常に高いです。

金融商品取引などの 主な対象

- ・未公開株
- ・社債
- ・外国通貨取引（なじみの薄い外国通貨の両替購入取引）、ファンド投資（集団投資スキーム）
- ・再生可能エネルギー関連事業の投資、天然資源開発など各種の権利（太陽光、風力、水力などの発電関連事業への投資や、金、銀、ダイヤモンド、CO2排出権などの権利、iPS細胞の特許権利）

その話、 ココがおかしい！

- ◆そんなうまい儲け話が本当にあるのでしょうか？本当なら他人に教えませんよね
- ◆金融庁など公的機関の職員が未公開株などの取り引きに関与することはありません
- ◆とりあえずの立替払いや名義を貸して購入することは絶対にやめましょう
- ◆別の未公開株、社債などの購入や手数料が条件になったら信用してはいけません！
- ◆弱みにつけこんでだます手口です。脅されても安易に振り込まないでください！
- ◆こんな言葉にだまされないで！「元本保証、高配当、高利率」「必ず儲かる 必ず上場する」「被害を回復してあげます」「これまでの損を取り返します」「〇〇市内の人だけが特別に購入できる」「購入すれば、高値で買い取る」「名義を貸してくれたら、謝礼を払う」「情勢が安定すれば、将来高値で両替できる」
- ◆電話勧誘だけで、決して現金を振り込んだり、手渡ししたりしないで相談してください。

きらり 光ってる

人・仲間たち

朗読ボランティアのぎく

グループの活動内容

朗読ボランティアのぎくは、広報紙など町からの配布物をパソコンを使って録音編集したDAIJSY図書（CD）を、播磨町社会福祉協議会を通じて、眼の不自由な方にお届けする活動をしているグループです。平成21年にテープ録音からデジタル録音に移行し、録音も楽になり、利用者からも聴きやすくなったと喜んでいただいています。（これをきっかけに広報は、播磨町のホームページでも提供できるようになりました）

活動の様子

録音する前に広報誌をよく読み、耳で聞いてわかりやすいように、ページやタイトルを読む順序や、表の読み方などをグループで申し合わせたルールにしたがって朗読しています。録音は広報はりまの発行日から、皆様のご家庭に広報が届くのとほぼ同じ時期にお届けできるよう頑張っています。

グループからのお願い

一緒に活動してみたいと思われる方、また、文字が読みづらいなどで広報を耳から聴きたいとご希望の方は播磨町社会福祉協議会までお問い合わせください。



▲防音できる専用の部屋で録音

このコーナーに登場して下さる仲間たちを募集しています。企画グループまでご連絡ください。
企画グループ ☎079(435)0356